

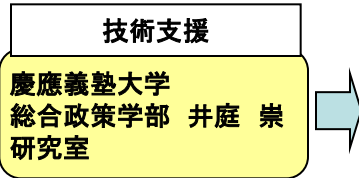
地域	神奈川県横浜市	認定日	平成29年2月3日	3-28-274
事業分類	サービス(その他)	テーマ分類	その他	

事業名: ワクワク系新プログラムによるサービス業の生産性向上・企業力底上げ、 “希望の商い”全国展開事業

○事業概要(新規性、市場性等)

- 日本のサービス業の生産性向上の取り組みが重要視されるなかで、とりわけ中小企業は労働生産性の向上だけでなく、提供価値を高めて創造的生産性を向上させる方策も併せて取り組むことが必要といった声もある。コア企業は、人の感性(高次脳機能)と行動の科学研究を背景に、商品を感性に訴えることで価値を認識させ、価格競争に巻き込まれず適正価格で売り抜くための理論と手法(ワクワク系)を事業者に習得させる事業を営んできた。またワクワク系では、顧客との絆作り・コミュニティの育成を行うことで顧客を安定的に維持し、これらの営みの仕組み化を行うなど、中小企業の経営の安定にも寄与してきた。
- 本事業では、これまで一部の方々にはしか広まっていなかったワクワク系の理論・実践手法を全国津々浦々にまで広げ、サービス業の生産性向上の底上げを図るためのコンテンツ・プログラム開発を行う。具体的には、人の感性に訴えるワクワク系に慶應義塾大学のパターン抽出・言語化の技術を取り入れ、より平易かつ迅速に習得できるコンテンツとして開発を行う。そこで開発したコンテンツを基に、持続的な学習を動機づけるノウハウを組み込んだeラーニングシステムを開発、事業展開に当たっては連携体が地域ランチを設置し、全国のサービス業の方々がワクワク系のノウハウを享受できる全国展開プロジェクトとして事業化する。

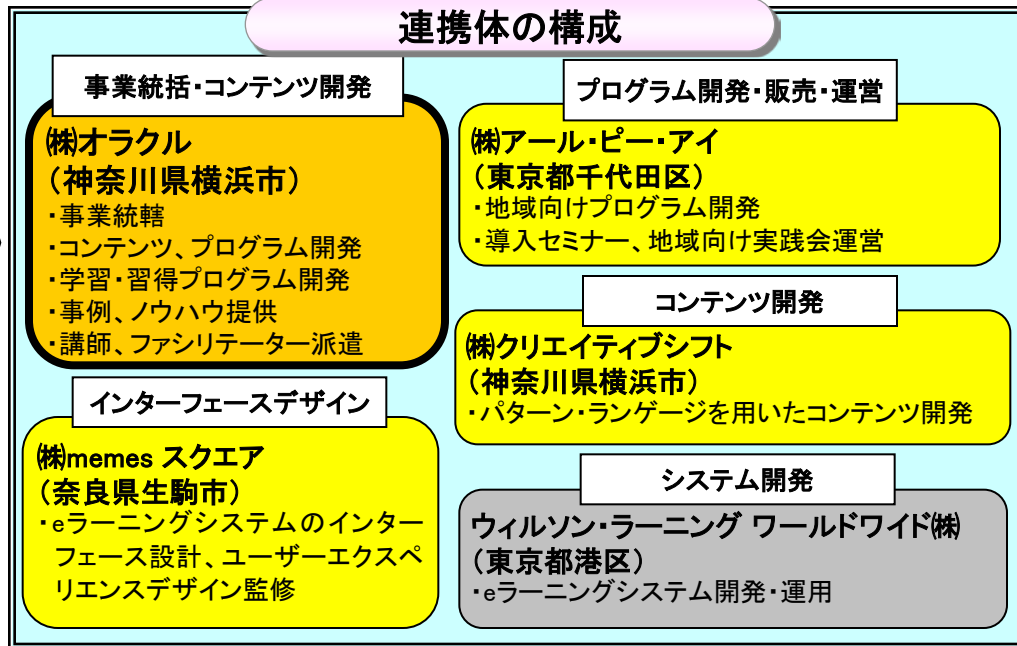
事業推進体制



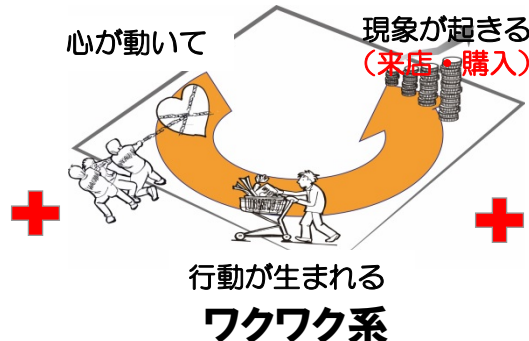
支援予定メニュー

①補助金

連携体の構成



パターン・ランゲージ(暗黙知の
パターン抽出・言語化の技術)



(人の感性を軸にした商い理論と実践手法)
(実践コミュニティによる習得手法)



継続学習のノウハウを組み入れたeラーニングシステム

新連携事業で開発される新しいコンテンツとプログラム